

調査日: 令和2年1月13日(水)~22日(金)

調査方法: 直接回答, 郵送による回答

回答: 4・そう思う

2・どちらかといえばそう思わない

3・どちらかといえばそう思う

1・そう思わない

- 1 校訓の「夢・実現」が、高校生活を送る上で生徒の生活信条にもなっている。

	4・3	2・1	平均
今年度	89.5%	10.5%	3.3
昨年度	91.1%	8.9%	3.3

本校生徒に最適な校訓である。個々の生徒にその意味を考えさせ、毎日の生活が充実するように意識化させる。

- 2 生徒は勉強に一生懸命取り組んでいる。

	4・3	2・1	平均
今年度	86.8%	13.2%	3.2
昨年度	64.4%	35.6%	2.8

昨年に比べ平均がかなり上がっている。授業を充実させ、学習の楽しさを理解させあに学ぶ意欲を向上させたい。

- 3 生徒は学習以外にも目的をもって一生懸命取り組んでいる。

	4・3	2・1	平均
今年度	92.1%	7.9%	3.3
昨年度	90.9%	9.1%	3.3

生徒が目的をもって学校生活を過ごしていると感じている保護者の割合が増えている。今後も生徒が様々なことに興味関心を示すような働きかけをしていく必要がある。

- 4 生徒の生活習慣(自己管理の能力)がしっかりしている。

	4・3	2・1	平均
今年度	71.1%	28.9%	2.9
昨年度	66.7%	33.3%	2.9

生活習慣の確立が十分とする保護者が増えている。学校生活においては職員が責任をもって指導するとともに、家庭と連携した継続的な指導が必要である。

- 5 生徒は公共物を大切に、マナーを守っている。

	4・3	2・1	平均
今年度	92.1%	7.9%	3.6
昨年度	97.8%	2.2%	3.6

社会で生きていくうえで非常に重要な項目であるだけに、4・3の割合を100%に近づけるように、生徒が常に規範意識を持って行動できるような指導を継続する必要がある。

- 6 生徒は定時制の時間的メリットを活かした生活(学業と仕事)をしている。

	4・3	2・1	平均
今年度	84.2%	15.8%	3.2
昨年度	84.4%	15.6%	3.3

午前中はアルバイトや学習、または個々の抱える課題の克服に努めるなどして時間を有効に活用し、定時制高校で学ぶ強みを活かしてほしい。

- 7 学校は、学校の様子や生徒の情報をよく知らせてくれる。

	4・3	2・1	平均
今年度	81.6%	18.4%	3.0
昨年度	88.9%	11.1%	3.3

定時制のホームページ(HP)を充実させるとともにHPやブログを定期的に更新し、また、安心安全メール、学校便りを通じて情報発信に努めたい。

- 8 学校・担任は保護者とよく連携をとっている。

	4・3	2・1	平均
今年度	78.9%	21.1%	3.1
昨年度	93.3%	6.7%	3.4

学校と家庭での学習や生活の様子を相互に把握できるように学級担任が保護者と連絡を密にとり、連携を充実させていく必要がある。

- 9 生徒の実態に応じた生活・進路・衛生指導がなされている。

	4・3	2・1	平均
今年度	89.5%	10.5%	3.2
昨年度	93.3%	6.7%	3.5

保護者の学校に対する信頼を得られるように、個々の生徒に関する情報を職員間で共有しながら指導を充実させたい。